

2023年5月9日

サステナビリティ経営の実現を目指す森永乳業グループ

ベトナムで幼稚園給食を支援

「Smiles & Health for Children」

子どもたちの健康・栄養状態の改善に向けた取り組み

国際 NGO ワールド・ビジョン・ジャパンの協力を得て

森永乳業は、国際 NGO ワールド・ビジョン・ジャパン（以下、WVJ）※1と、2023年5月よりベトナムのトアンザオ郡トアンザオ地域開発プログラムにおいて幼稚園給食支援プログラム「Smiles & Health for Children※2」を立ち上げ、子どもたちの健康・栄養状態の改善に向けた取り組みに貢献します。

◆支援の背景

ベトナムは近年、国全体の経済的発展が著しい一方、都市部と地方との格差が広がっています。今回「Smiles & Health for Children」の事業地となるディエンビエン省トアンザオ郡は、首都ハノイから北西へ約570kmの場所に位置する山岳地域で、貧困率50%※3と高く、栄養不良の子どもが多いことも報告されています。また、当事業地では、朝食を家庭で食べられない子どもが多く、幼稚園で提供される1日2回の給食が主な栄養源になっていながらも、幼稚園の調理施設の衛生環境や栄養に関する知識には課題があると言われており、調理施設の衛生面の改善と栄養啓発の両面から、子どもたちの健康・栄養状態の改善が求められています。

当社は、森永乳業グループ10年ビジョンにおいて2029年3月期までに「海外売上高比率15%以上」を達成することを目標にしています。ベトナムには、生産、販売拠点を設け、海外事業においても注力する国の1つに据えています。また、サステナビリティ中長期計画2030で掲げる「食と健康（森永乳業グループならではの、かつ高品質な価値をお届けすることで、3億人※4の健康に貢献する）」の「健康への貢献」を実現すべく、地域の健康・栄養の課題解決に貢献したいと考えています。

当社グループとしてベトナムで健康・栄養に関わる支援活動を行うことは初めてであり、WVJとの連携を通じて、チャイルド・スポンサーシップ・プログラム（地域開発プログラム）※5に参加し交流を深め、また同事業地において新たな特別プログラム「Smiles & Health for Children」を開始することで子どもたちの健康と栄養状態の改善に向けて取り組みます。

※1ワールド・ビジョン（WV）は、約100カ国で活動する世界最大規模の国際 NGO であり、世界の子どものために、「開発援助」「緊急人道支援」「アドボカシー」の3つを柱に活動しています。日本事務所であ



トアンザオ郡内事業地の風景



支援対象幼稚園の調理施設



支援対象の幼稚園の調理施設（外観）

るワールド・ビジョン・ジャパンは 1987 年に設立されました。

※2 コーポレートスローガンである“かがやく笑顔のために”をもとに、子どもたちの心(Smiles)と身体(Health)に働きかけていきたいという意味も込め、当社グループのベトナム事業関係者と協議の上決定。

※3 Nutrition Measurement in June 2022 conducted by WV ベトナム。

※4 健康課題に配慮した商品の 2021 年度～2030 年度の対象商品のお届け見込み人数、及び当社提供の健康増進・食育活動への参加見込み人数をリーチ数(人数)として計算。

※5 途上国の子どもたちが健やかに成長できる環境づくりを目指し、水衛生、保健・栄養、教育等の地域の課題に取り組む支援プログラム。

◆「Smiles & Health for Children」における主な支援活動計画

事業地: ベトナム社会主義共和国ディエンビエン省 トアンザオ郡 トアンザオ地域開発プログラム事業地内

対象幼稚園: 3 園

被益者数: 園児 100 名園児、教員 8 名

事業期間: 2023 年 5 月～2024 年 4 月

事業概要:

1. 給食設備の改善

- ① 幼稚園の調理施設の整備
- ② 給食を食べる際に使用する家具(机、椅子など)及び調理備品の供与

2. 栄養・衛生に関する知識とスキルの向上

- ① 給食の献立についての現状調査。現地で入手可能な食材を使った栄養価の高い献立の考案
- ② 教員、保健、調理スタッフに対する栄養・衛生に関する研修の実施

3. 教員と保健スタッフに対する子どもの栄養・健康の測定に関する知識と技術の強化

- ① 身長・体重測定と栄養モニタリングに関する研修の実施
- ② 子どもの栄養と健康状態をモニタリングするためのツール(体重計、身長計、記録ボード)の提供
- ③ 給食、栄養等をテーマとした事例共有会やワークショップの実施

◆森永乳業グループとベトナムとの関わり

- 2010 年からベトナム現地代理店である Le May Production, Trading and Service Company Limited(Le May 社)を通じて育児用ミルクの輸出を開始。
- 2021 年 6 月にベトナム市場での販売強化を目指し、Elovi Vietnam Joint Stock Company(Elovi 社)を完全子会社化し、2022 年 11 月には森永乳業ブランド商品の現地製造および販売を開始。
- 2023 年に森永乳業が Le May 社と合弁会社を設立。Morinaga Le May Vietnam Joint Stock Company(Morinaga Le May 社)を子会社化することを目的とした株式譲渡/引受契約、株主間契約を締結。

◆森永乳業グループのサステナビリティビジョン

コーポレートスローガン「かがやく“笑顔”のために」のもと、サステナビリティ経営の実現を目指し、『おいしいと健康』をお届けすることにより、豊かな“日常・社会・環境”に貢献し、すべての人のかがやく笑顔を創造し続けます」というサステナビリティビジョンを掲げています。このサステナビリティビジョンの実現に向けた活動を推し進めるべく、「食と健康」「資源と環境」「人と社会」という3つの テーマを軸に活動を行っています。



<森永乳業ウェブサイト> <https://www.morinagamilk.co.jp>